

「訪問看護における看護師の ケアの判断と実施に関する実態調査」



ご協力をお願い

いま、私たちの暮らしの場では高齢化が進み、医療へのアクセスが困難になりつつある地域も増えるなど、人々が療養する環境や看護を取り巻く環境が大きく変化しています。しかし、地域医療のニーズに応えるためには、現在の法律で定める業務範囲のみでは対応できないという声も聞かれています。そのため、地域で療養をする人々を支えるために、看護師にどのような役割が求められているのか、また、どのような制度が必要なのかを明らかにすることが重要です。

そこで、この度、全訪問看護ステーションの管理者の皆様を対象とした「訪問看護における看護師のケアの判断と実施に関する実態調査」を実施することとなりました。本調査を通じ、訪問看護に携わる現場の多くの看護管理者の方々から広くご意見をお伺いし、地域で療養する人々の医療ニーズにタイムリーに応えていくための改善や解決に向けた政策提言につなげたいと考えています。

ご多用中大変恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご回答
期 間

2019年8月9日（金）～9月22日（日）23：59

回答先

<https://research.surece.co.jp/2019yakuwari>

パスワード

yakuwari19



※ 本調査の結果は、本会事業の推進や政策提言の基礎資料として活用するとともに、協会ニュース、公式ホームページ、機関誌「看護」等を通じて、一部報告することがございます。

【問い合わせ先】

公益社団法人日本看護協会 看護開発部（担当：安西、武田、太田）
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2
TEL：03-5778-8549 E-mail：yakuwari@nurse.or.jp

